

令和4年度第2回小郡市子ども・子育て会議 会議要約

○日時 令和4年11月21日（月）14:00～15:00

○会場 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」2階 視聴覚室

○次第

1 委員長あいさつ

迫本委員長があいさつ

2 議題

(1) 小郡市子ども・子育て支援事業計画（第2期）の中間見直しについて

事務局 福岡県との事前協議により、計画の見直しにつきましては、将来の計画値である「2023年度」および「2024年度」のみ見直しになる可能性があります。「2020年度～2022年度」は今年度末では、実績値が出ますので、これらの年度の数値は、見直さないということになるかもしれません。

委員長 会議で了承するという手続きが必要か？

→事務局 ご了承いただきたい。

委員長 委員から本会議の事前の意見や質問などあったか？

→事務局 おひとりからご質問があり、保育所・幼稚園課にかかる部分なので、保育所・幼稚園課から説明する。

事務局 「特定教育・保育施設」が見直しで増えている理由は何かについて、保育ニーズ増に伴う保育所施設整備をすすめることによる定員増を挙げている。

また、「過不足」のマイナスについて、3号認定の1、2歳児について定員上はマイナスだが、定員以上の受入れをしている。

利用を希望していて利用できなかった方の現状について、保育園を希望していても幼稚園を利用している方や市外の届出施設を利用している方の対応などを行っている。

委員長 質問された委員は今の回答でよいか。

委員 特になし。

委員 表が読み取りにくい。一般市民も分かりにくいのではないか。例えば3ページなど全体的な傾向などを文章でも書いた方が分かりやすい。

→事務局 文章記載を検討する。→【対応：別紙1】

委員 放課後児童健全育成事業は小郡市全体の数値は分かるが、校区ごとに格

差があるので、目安をどうするのか。

→事務局 元々、校区ごとに算出しているのので、補足資料として添付する。

→【対応：別紙2】

委員 保育所、幼稚園の利用実績値は、市外利用者も入っているのか。どのくらいの方が市外で利用しているのかを文章でも良いので明記しておいた方がよいと思う。

委員長 表の作り方を工夫してもらいたい。

→事務局 参考資料での対応を検討する。→【対応：別紙1】

委員 放課後児童健全育成事業の事前申込をアンケートしたと思うが、全児童対象で実施したのか。

→事務局 10月に事前申し込みしている。今年度から、アンケートを実施した。各保護者に提出いただくのは12月1日から。

委員 制度が変更になり、夏休みだけ利用できるようになったことを知らない人もいると思う。現在、利用している保護者には分からないと思う。広報を見ないと分からない。調べないと分からない。周知の仕方を考えて欲しい。学校を通じての案内だと分かりやすい。

→事務局 変更については、広報とホームページに掲載している。新1年生には、就学前健診で案内した。学童の在籍児へも案内している。

委員 過不足分、マイナスについて、他市の施設を利用しているということの説明があった。市がマイナスをゼロ、プラスに変えていく施策を文章で補足することが大事だと思う。

→事務局 資料または方針をわかるように検討する。

委員長 説明の文章があると分かりやすい。→【対応：別紙1】

委員 出生数が資料として入っていないと、数値が妥当かどうか分からない。

→事務局 資料を添付する。→【対応：別紙3】

委員 一時預かり事業の2021年度実績826人、2022年度9月末201人となっており、差があるがその変化の要因が分からない。

→事務局 大きな要因としては、2園のうち1園について2021年度施設整備があったので、伸びていることがある。2022年度利用数が少ないことについては、分析できていない。

委員 ショートステイの2022年度9月末27人ですごく数字が上がっている。大きい変化について読み取りづらかった。

→事務局 年度による利用者数のばらつきが多い。同様に、養育支援訪問事業についても保護者からの相談に基づくものであり年度によりばらつきがある。

委員 放課後児童健全育成事業の十分な周知がされていないと思う。夏休みのニーズは多いと思う。充分注意して周知して欲しい。

→事務局 市としては、再周知を図る。他機関とは協議する。

委員 放課後児童健全育成事業の夏休み増を見込んで、2023年度および2024年度は夏休み利用の増加分を見込んだということだが、わかるように記載して欲しい。

→事務局 検討する。→【対応：別紙2】

委員 一時預かり事業で2021年度に広がったものが2022年度に少なくなるというのは問題じゃないかと思う。施設の受入により変動すると思う。原因をはっきりしてもらいたい。

委員長 国や県ではこの数値だけでOKかもしれないが、資料を今後検討してもらいたい。

委員 「確認を受けてない幼稚園」の表現について、こういう言い方が決まっているのか確認したい。

→事務局 別の表現を検討する。→【対応：見直し案2ページ下段に加筆】

委員 「1区域（全市）とします。」の表現は、この表現でいいか？

→事務局 分かりやすい表現を考える。

→【対応：本市の「教育・保育提供区域」については、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、現在の教育・保育の利用状況、教育・保育を提供するための施設の整備の状況、その他の条件を総合的に勘案して、「1区域（全市）」にしています。自治体によっては、数区域に分ける場合がありますが、本市では、1区域にしています。】

事務局 分かりやすい計画づくりに努める。周知の工夫を図る。

（2）その他

特になし

3 閉会あいさつ（副委員長）

梶原副委員長があいさつ